

早稲田大学 芸術功労者顕彰記念

中村吉右衛門展

二〇一六年六月七日「火」―八月七日「日」

早稲田大学演劇博物館二階
六世中村歌右衛門記念特別展示室

「大場無料」

開館時間 十時～十七時（火・金は十九時まで）
会期中の休館日 六月十五日（水）、七月六日（水）、二十日（水）

主催 早稲田大学演劇博物館／早稲田大学文化推進部／演劇映像学連携研究拠点
協力 松竹株式会社／（公社）日本俳優協会／鍋島徳恭写真事務所

中村吉右衛門氏が早稲田大

学芸術功労者の顕彰を受け

られたことを記念して、その

芸と歩みを紹介いたします。

重厚な押し出しに深い内面

性を湛え、口跡の豊かさに

よって、見る者を陶酔に誘

う吉右衛門氏の舞台。陰翳

の深い演技によって、古典歌

舞伎作品の中から、極めて

ドラマティックな人物像を

刻み出す現代歌舞伎の最高

峰に立つ当たり役の数々を、

舞台写真や舞台衣裳、初代

から伝来の書き抜き資料な

どによって紹介します。

演劇講座●中村吉右衛門講演会

―古典歌舞伎の芸と心

中村吉右衛門氏を講師に迎えて、芸談をうかがいます。
古典歌舞伎を支える第一人者として、家の芸の発掘や継承に、ますます活躍される近年の舞台を中心にお話しいただく予定です。

講師：中村吉右衛門氏

〔歌舞伎俳優・芸術院会員〕

聞き手：児玉竜一〔当館副館長〕

二〇一六年八月四日〔木〕

十四時開演〔十三時開場〕

早稲田大学大隈記念大講堂〔定員二〇〇〇名〕

事前申込制／先着順／入場無料

●七月一日（金）より受付開始。詳細はウェブをご覧ください。

<http://www.waseda.jp/enpaku/ex/447/>

中村吉右衛門展

早稲田大学芸術功労者顕彰記念

二〇一六年六月七日〔水〕―八月七日〔日〕

早稲田大学演劇博物館一階

六世中村歌右衛門記念特別展示室〔入場無料〕

開館時間 十時～十七時（火・金は十九時まで）

会期中の休館日 六月十五日〔水〕、七月六日〔水〕、二十日〔水〕

主催 早稲田大学演劇博物館／早稲田大学文化推進部／演劇映像学連携研究拠点
協力 松竹株式会社／（公社）日本俳優協会／鍋島徳恭写真事務所



- ◆ JR山手線・西武新宿線 高田馬場駅より 都営バス早大正門行 早大正門下車 徒歩約2分
- ◆ 地下鉄東京メトロ東西線 早稲田駅下車 徒歩約7分
- ◆ 都電荒川線 早稲田駅下車 徒歩約5分

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 TEL: 03-5286-1829

URL: <http://www.waseda.jp/enpaku/>

MAIL: enpaku@list.waseda.jp

Facebook: www.facebook.com/WasedaU.ENPAKU

Twitter: @waseda_ENPAKU



上 早稲田大学芸術功労者顕彰式にて（2015年3月）

中左 「天衣紛上野初花」河内山宗俊（2012年9月 新橋演舞場）◆

中右 「平家女護島 俊寛」俊寛僧都（2013年6月 歌舞伎座）◆

下 「籠釣瓶花街酔醒」（1986年9月 歌舞伎座）

兵庫屋ハッ橋＝六世中村歌右衛門

佐野次郎左衛門＝中村吉右衛門

表面「伊賀越道中双六 沼津」呉服屋十兵衛（2010年9月 新橋演舞場）◆

裏面にて、壁には初代中村吉右衛門が同役を勤めた際の写真。

裏面「一谷嫩妻記 熊谷陣屋」熊谷直実（2013年4月 歌舞伎座）◆

幕外。鳥屋から撮影。

〔◆の写真 撮影＝鍋島徳恭〕